



紹介元 あたほ環境機構(株) 古田周

会社名	松山工業(株)	ホームページ	http://www.j-matsuyama.co.jp/
KES.NO.	KES2-HI-0022	連絡先	前田 宏
登録範囲	工業用ゴム及び合成樹脂の製造・販売		住所: 〒158-0096 東京都世田谷区玉川台2-29-16

ホームページ

環境宣言

基本理念

松山工業株式会社は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全組織を挙げて環境負荷の低減に努力します。

方針

松山工業株式会社は工業用ゴム及び合成樹脂の製造・販売に関わる全ての活動、製品及びサービスの環境影響を低減する為に、次の方針に基づき環境マネジメント活動を推進して、地球環境との調和を目指します。

- 1 当社の活動、製品及びサービスに関する環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。
- 2 当社の活動、製品及びサービスに関する環境関連の法的及びその他の要求事項を順守します。
- 3 当社の活動、製品及びサービスに関する環境影響のうち、下記の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。
 - (1) 環境対策(ガソリン使用量削減)
 - (2) 省エネルギー化(電力使用量削減)
 - (3) 一般廃棄物削減
 - (4) 環境教育・啓発活動
 - (5) 環境保全活動
- 4 ひとり一人が環境負荷低減活動を積極的に実績できるように、この環境宣言を全従業員に周知するとともに社外へも公表します。

以上の方針達成のために、目標を設定し、定期的に見直し環境マネジメントシステムを推進します。

制定日 2004年10月25日
改定日 2011年1月4日
松山工業株式会社
代表取締役社長 鶴久森 洋生

Smile for All

MRP

小さな会社だから出来る

「モノづくり」支援の

新しい「価値」と「カタチ」

ATTENTION

松山工業各社から知っていただくために・・・

website : <http://www.j-matsuyama.co.jp/>

facebook にて情報発信中!

f 松山工業株式会社

これからは日本の「ものづくり」を元気にしたい

松山工業株式会社の使命は「お客様のお役に立つこと」。ただそれだけ・・・

お客様が求めているもの

MATSUYAMA 松山工業株式会社

協力会社 協力会社 協力会社 協力会社 得意先様

モノづくりの発展を考えたなら、単に協力会社から製品を購入するだけでなく、「協力会社」同士のコラボレーションや、「協力会社」と「お客様」のコラボレーションが起きようになりました。

MRP Matsuyama Robot Project

ロボットを通じてモノづくり支援活動「マツヤマロボットプロジェクト」

2010年より、将来の技術者育成を目的にロボット競技大会での支援活動を開始しました。様々な面で協力することにより、日本のモノづくりの発展に寄与出来ればと考えております。また、支援活動を通じてモノづくりネットワークの構築も進んでおり、幅広い対応で皆様のお役に立てるよう日々自己革新を続けております。

松山工業株式会社取り扱い製品

- ・ゴム・スポンジ加工品 (成形・抜き加工、切削等各種加工品)
- ・ガスケット等電磁波 (EMI) 対策品
- ・シリコン製品 (信越化学工業、東レ・ダウコーニング特約店)
- ・特殊印刷加工品 (ULラベル等含む)
- ・樹脂、金属等各種加工品・複合品
- ・工業用キャスター
- ・抗菌、抗カビ、錆除去等 用途別添加剤
- ・低温度フッ素コーティング加工品

「無いモノ」は探し出してご提案致します!

低温フッ素コーティング NEW

低温だからこそ、フッ素コーティングで出来る事が広がります。

これまで、フッ素コーティングは200℃以上の高温で処理しなければならなかったため、多くの素材は処理が出来ませんでした。そこで、弊社は80℃程度の低温でコーティングが可能な協力先を見つけ出し、お客様の創造の可能性を広げました。

ここがポイント!

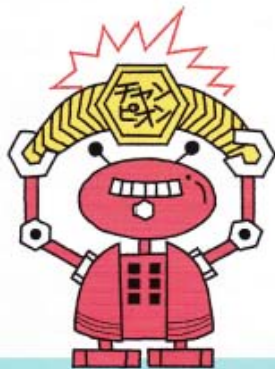
- ・機能を損なうことなく、**耐熱性**や**耐薬品性**の向上を図ることが可能です。
- ・**ずり付きの向上**や**非粘着性**の効果を発揮します。
- ・水も油も弾くので、**高い非濡性**を有しています。
- ・**電気絶縁性**や**誘電損失の少なさ**、**耐アーク性**など、電気特性面でも優れています。

KAWASAKI ROBOT FESTIVAL 2015

第22回 かわさきロボット 競技大会

参加者募集のご案内

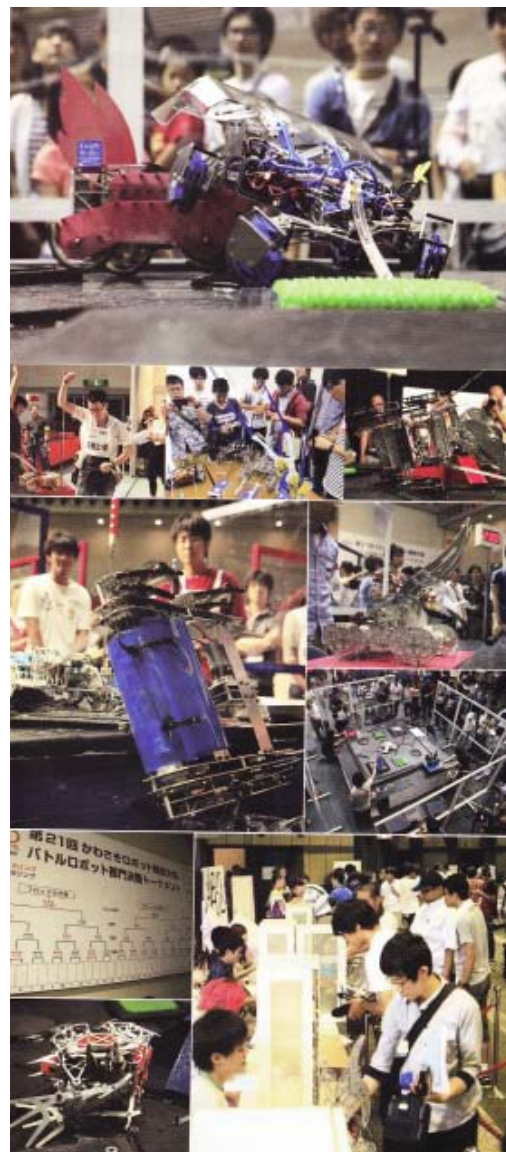
バトルロボット部門 / Jr. ロボット部門



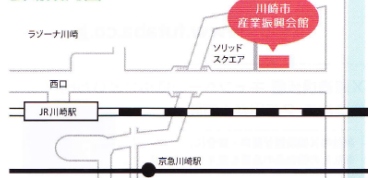
川崎でロボットが生まれる！人が育つ！
ものづくり登竜門



<http://www.kawasaki-net.ne.jp/robo/>



会場案内図



JR川崎駅西口から徒歩8分 / 京急川崎駅から徒歩5分
※JR川崎駅からは東京方面に向かう階段を降りてください。

申し込み先及びお問い合わせ先

第22回かわさきロボット競技大会実行委員会事務局
(公財)川崎市産業振興財団事業推進課

〒212-0013 川崎市幸区堀川町66-20
Tel 044-548-4117 Fax 044-548-4110
E-mail robo22@kawasaki-net.ne.jp

協賛

株式会社タマディック、株式会社日本サーキット、株式会社 MonotaRO、協育歯車工業株式会社、日本工学院専門学校・日本工学院八王子専門学校、沖電線株式会社、株式会社オリジナルマインド、京急サービス株式会社、株式会社延山製作所、オリエンタルモーター株式会社、川崎信用金庫、TMC システム株式会社、株式会社南信社、株式会社ニクニ、株式会社日の出製作所、双葉電子工業株式会社、美遊 JAPAN 有限会社、メディエックステック株式会社、株式会社安藤工業所、株式会社大西家具店、川崎マリナーロータリークラブ、社団法人川崎南法人会、株式会社協育、株式会社東芝小向事業所、株式会社 廣杉計器、**松山工業株式会社**

協賛ですが
(商社なので情報を)
まとめています。

- 優勝 500,000円
- 準優勝 200,000円
- 3位 100,000円
- 企画賞 50,000円
- その他各賞、企業賞(賞品提供)